

全国B.M.C.(全国宴会支配人協議会)からの月1回の通信です。

## 内容:

- ウエディングシンポジウム 2011
- 全国 BMC 若手コンペティションに向けて

## 北から南から

- 東京BMC

## 編集後記

## ウエディングシンポジウム 2011のご案内

8月16日(火)そごう横浜店9階の新都市ホールにおいて、ウエディングシンポジウム2011が開催されます。「これからの日本のウエディング」と題し、基調スピーチ、スペシャル対談、パネルディスカッションを行います。

先日メールでご案内した通り、全国BMCは「協力」という形で名を連ねています。

パネルディスカッションには私もパネラーとして参加いたします。事前打合せ、台本無しなので、ハラハラドキドキですが、BMCの名を広める良い機会と捉え、頑張っただけです。ホテルマンは私の他にホテル日航東京の本中野副総支配人が参加されます。詳しくはウェブサイトをご覧ください。

<http://www.wedding-festa.jp/symposium/>

シンポジウムの参加は2,000円、その後の懇親会は崎陽軒で行われます。こちらの会費は7,000円です。

全国B.M.C.会長  
伊藤 保  
(以上)

## 全国 B.M.C.若手コンペティションに向けて

本来、夏期に実施予定でしたが、若手コンペティションは冬期、名古屋で実施することに決まりました。私は、このようなコンペティションやコンテストに対してひとつの思いを持っています。今回はそれについて述べさせていただきます。それは、コンテストは「牛の品評会」であるということ。どういうことかと言うと、コンテストは参加する選手が評価されるのではな

く、選手を育てた先輩や上司が評価される場であるべきだということです。出場した部下(選手)に対して「残念だったな。次回は頑張れよ」などと他人事のように声を掛ける上司が多すぎます。牛の品評会の場合、牛には何の責任もありません。牛を育てた生産者が評価される場だからです。我々の周りにあるコンテストも、部下を教育した指導者が評価される場

として参加して欲しいと思います。そして優勝したら選手を誉めてあげましょう。指導者も一緒に喜びましょう。自分の指導が間違っていないのだと自信を持ってほしいでしょう。結果が思わしくなかった時は、どこが悪かったのかを反省し、選手に対して謝りましょう。

これこそが、信頼され尊敬される上司だと思います。

伊藤 保

## 北から南から

全国各地B.M.C.会員の皆様、こんにちは。東京B.M.C.では去る7月27日(水)に、平成23年度期首総会を開催しました。会場は、国際社交場として大正11年創業以来、歴史と伝統に培われた本物の味を提供し続けている東京會館です。東京會館を経験し、新規ホテル開業ラッシュ時期には多くの先輩たちを輩出し、ホテルマンとなり各ホテルで活躍し東京B.M.C.の活動にも、大いに貢献をした事は、ご存知の方も多し事と思います。東京B.M.C.も、思い起こせば1967年に発足

以来、今期が第45期となります。東京オリンピック開催に向けてホテル建設ラッシュが続く中、オリンピックも終わり一段落した頃から、わずかに数名のホテル宴会支配人による情報交換会が、やがて業界に知れ始め参加ホテルも増えはじめ東京B.M.C.の創立へと発展した。と聞いております。当時は、ホテル業界も横のつながりがほとんどなくB.M.C.の発足は画期的であり且つ有意義なものであり、諸先輩方のご尽力とその功績の大きさに改めて敬服すると共に、東京B.M.C.の今後、さら

なる発展と進化をするべく、その伝統を継承しながら、発展を図りたく志新たにさせられる特別な総会となりました。東京B.M.C.も会員が増加しつづけ創立40年の節目の頃には会員企業が、85社を数える程に成長しておりました。しかし、45年目を迎える震災の直接被害もさることながら、福島第一原子力発電所事故による電力不足による計画停電、放射能漏れによる直接被害や風評被害により日本経済を大きくゆさぶり重大な岐路に立たされている現状は皆様も同様であると思います。

## 全国 B.M.C.

2011-2012 年度会長

ホテルグランヴィア広島  
伊藤 保

〒732-0822  
広島市南区松原町  
1 番 5 号

TEL:  
082-262-1111

FAX:  
082-262-4050

E-MAIL:  
[t\\_ito@hgh.co.jp](mailto:t_ito@hgh.co.jp)

Web サイト

URL:  
<http://www.e-bmc.com/>

リーマンショック(2008/09/15)以降の世界的な経済不況、そこから少しずつ、ゆっくりでは有るけれど回復の兆しを感じられるようになった翌年の政権交代により回復の兆しも、とてもゆるやかにになりました。そのころからでしょうか、東京 B.M.C.会員の動きにも少しずつ変化が現れ来た様に思います。一時は、90社へ手が届くところまで会員が増加しましたがここ3~4年で減少傾向と、休眠会員が見え始めるようになってきました。

私たち業界を取り巻く環境はとても厳しい状況下ではありますが、諸先輩方が築いてこられた B.M.C.をこれから先、50年、60

年と継承していけるよう微力ながら努力してまいりたいと考えております。さて、今総会におきまして今年度の東京 B.M.C.の役員の改選がなされました。第35代会長 山浦 勉 (ホテルイースト21東京) 副会長 土田 滋 (ホテルオークラ東京) 副会長 島崎 利彦 (ホテルラフォーレ東京) 事務局長 菅野 俊郎 (東京ドームホテル) 会計 高橋 文実也 (ホテルグランパシフィックLE DAIBA) 運営委員 重松 幸夫 (横浜ロイヤルパークホテル)

年と継承していけるよう微力ながら努力してまいりたいと考えております。

さて、今総会におきまして今年度の東京 B.M.C.の役員の改選がなされました。第35代会長 山浦 勉 (ホテルイースト21東京) 副会長 土田 滋 (ホテルオークラ東京) 副会長 島崎 利彦 (ホテルラフォーレ東京) 事務局長 菅野 俊郎 (東京ドームホテル) 会計 高橋 文実也 (ホテルグランパシフィックLE DAIBA) 運営委員 重松 幸夫 (横浜ロイヤルパークホテル)

運営委員 上田 龍二 (明治記念館) 顧問 渡辺 義久 (藤田観光株 椿山荘) 顧問 船越 隆司 顧問 宮本 明 (浅草ビューホテル)

以上の、運営委員で当会を運営してまいります。どうぞ、よろしくお願いいたします。東京には、新たな観光資源として東京スカイツリーが脚光を浴びております。皆様ご存知とは思いますが、すでに、高さは634メートルに達しており電波塔としては世界一の高さです。建設途中から、『今しか見ることが出来ない、建設中のスカイツリーを見

上)地上350Mの第一展望台 2,000円、2,000人収容(スタッフ含む)、450Mの第二展望台1,000円、800名収容(スタッフ含む)とのことで発表されております。そして、地上部分は東京スカイツリーを中心に西と東のゾーンに東京スカイツリータウン『東京ソラマチ』が誕生いたします。憩いの空間、学習機能を兼ね備えた都市型水族館、プラネタリウムを主体とした最新鋭の多機能ドームシアターをメインにファッション・雑貨や食品・スイーツ、飲食などの新しい下町のにぎわいを感じさせるバラエティ豊かな専門店が、全310店舗出店いたします。また、東ゾーンには次世代をリー

どし新たなビジネスシーンを創造するオフィス施設である東京スカイツリーイーストタワーが完成します。この東京スカイツリー開業のカウントダウンイベント等々の商機を、どのように自社の集客に結び付けるか近隣のホテルをはじめ都内のホテルでは商品開発と取込みと仕掛けに余念がないのではないのでしょうか？東京スカイツリーのグランドオープンが首都圏の観光業の業績回復に大いに貢献する事と期待しております。

東京 B.M.C.  
直前会長 宮本 明  
新会長 山浦 勉

### 編集後記

この夏は例年以上に節電などの取組をされていると思います。頑張ってこの暑い夏を乗り切りましょう。

7月20日九州 BMC の納涼例会に参加してきました。

例会後のフレンドリーナイトは、2,000円と財布に優しい会費でした。その後別所会長等に博多のラーメン屋さんに連れて行っていただきました。「赤のれん節ちゃん」というお

店で、九州独特の白く濁った豚骨スープではなく、豚骨ベースの醤油でした。麺は手打ちのようで、九州は一般的に22番(1.36mm)以下が多いのですが、このお店は20番(1.5mm)ぐらいでした。寝る前でしたので約80gの量はちょうど良かったです。ちなみに、行きは「さくら」帰りは「みずほ」に乗りしました。

■北から南からの予定  
8月・・・東京(今回掲載)  
9月・・・京滋奈(次回掲載)  
10月・・・中国  
11月・・・九州  
12月・・・名古屋  
1月・・・北陸

では、京滋奈の市川会長よろしくお願いたします。